

情報セキュリティポリシー運用計画策定支援 業務委託仕様書

長岡市DX推進部行政DX推進課

令和5年6月

目次

1	調達件名	1
2	契約期間	1
3	業務の目的	1
4	業務内容	1
5	スケジュール	2
6	事業実施場所等	2
7	会議の開催	2
8	納品物	2
9	その他	2

1 調達件名

情報セキュリティポリシー運用計画策定支援業務委託

2 契約期間

契約締結の日から令和5年10月31日まで

3 業務の目的

情報セキュリティは、自治体の重要な情報を保護し、その信頼性と機能性を維持するために不可欠なものである。そのための基盤となる情報セキュリティポリシーは、単に策定するだけでなく、運用・評価・見直しのサイクルが重要であり、長岡市情報セキュリティ基本方針において、情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証するため、定期的又は必要に応じて情報セキュリティ監査及び自己点検を実施することが定められている。

本市では、これまで当該セキュリティポリシーに基づき、市内部で監査を行ってきたが、AIの進展やクラウドサービスの普及、サイバー攻撃の多様化など、情報セキュリティが高度化・複雑化する現代において、組織のリスク対応能力を強化し、安全で信頼性の高い情報サービスを市民に提供するためには、専門的知見から最新の状況に適した形で運用・更新し、情報セキュリティポリシーの持続的改善を進めることが重要である。本業務を、専門的知見を持つ事業者へ委託することで、当市の情報セキュリティ対策の強化を図ることを目的とする。

4 業務内容

受託者が実施する業務内容は、以下のとおり。

(1) 情報セキュリティポリシーの確認

当市の現行の情報セキュリティポリシーを確認し、情報セキュリティ運用状況のチェック項目を設定する。

(2) 運用状況のヒアリングと資料確認

(1)で設定したチェック項目にもとづき、当市へのヒアリング及び、各種記録・文書等の確認を行う。

(3) 運用状況の課題抽出

(2)の結果にもとづき、当市の情報セキュリティ運用における課題の抽出を行う。

(4) 計画への取組事項の提案

(3)で抽出した課題につき、対策案を当市へ提案する。当市と協議のうえ、対策案の実施方法を具体化する。

(5) 運用計画案作成

(4)で決定した対策案の実施時期を定義し、令和6年度の情報セキュリティポリシー一年間運用計画案を作成する。

(6) 参考費用算出

令和6年度の情報セキュリティポリシー年間運用計画案実施にあたり、想定される委託業務の費用を算出する。

5 スケジュール

現在予定しているスケジュールについては、別紙1「スケジュール案」を参照のこと。

6 事業実施場所等

業務実施場所は、長岡市役所内及び受託者の事務所内とする。また、Web 会議システムの利用を想定した環境を準備すること。

7 会議の開催

受託者は、当市に対して資料を作成のうえ、本業務に係る各種作業の進捗状況、課題・懸案事項等の報告のための会議を、適宜に開催し、当市の指示を受けること。

会議の実施は、長岡市役所内または、当市と受託者を Web 会議システムで接続して実施する。

8 納品物

以下に示す現時点で必須と想定する納品物を納品すること。各ドキュメントの記載事項や納入期限等については、本市の承認を得ること。

すべてドキュメントを紙に出力したもの及びデータファイルを格納した電子媒体（DVD-R など）を各1部、本市に納品すること。業務完了後、以下に示す成果物を Microsoft Office®等の編集可能な電子データとして納入すること。

- (1) 打合せ議事録
- (2) 情報セキュリティポリシー運用課題
- (3) 情報セキュリティポリシー運用計画案
- (4) 業務実施報告書
- (5) その他、当市と受託者で協議のうえ、本業務に必要と認めたもの

9 その他

- (1) 双方の打合せ記録は受託者が作成し、2週間以内に当市へ提出すること。
- (2) 疑義が生じたとき、または本仕様書に記載のない事項は、その都度双方協議して決定する。